

平成 29 年度予算「データ利活用型スマートシティ推進事業」に係る 採択候補先の選定及び提案の追加公募

総務省は、平成 29 年度予算「データ利活用型スマートシティ推進事業」に係る提案について、外部有識者による評価を踏まえて採択候補先を選定し、近畿総合通信局（局長：関 啓一郎（せき けいいちろう））管内から 1 件を採択候補先として選定しました。また、同事業に係る提案を本日から平成 29 年 7 月 7 日まで追加公募します。

1 採択候補の選定

（1）事業の概要

総務省では、「官民データ活用推進基本法」（平成 28 年 12 月 14 日公布・施行）、「まち・ひと・しごと創生総合戦略 2016 改訂版」（平成 28 年 12 月 22 日閣議決定）及び「ICT 街づくり推進会議スマートシティ検討 WG 第一次取りまとめ」（平成 29 年 1 月策定）（参考 1）を踏まえ、都市や地域の機能やサービスを効率化・高度化し、生活の利便性や快適性を向上させるとともに、人々が安心・安全に暮らせる街づくりを目的として、複数分野のデータを収集し分析等を行う基盤（プラットフォーム）を整備するとともに、ベンチャー企業などの多様な主体が参画するための体制整備等を行う事業を平成 29 年 4 月 3 日（月）から同年 5 月 8 日（月）まで公募しました。

（2）選定の内容

公募の結果、計 4 件の提案がありました。外部評価委員による評価結果を踏まえ、全国で 4 件を採択候補先として選定し、近畿管内では以下の提案を採択候補として選定しました。また、事業の概要は別紙のとおりです。

なお、追加公募による採択候補先の選定の発表時に外部評価委員一覧を掲載する予定です。

実施地域	代表提案団体	事業名
兵庫県加古川市	同左	安全・安心のまちづくりに係るデータを活用したスマートシティのあり方検討事業

2 提案の追加公募

（1）事業の概要（前回公募と同様）

総務省では、「官民データ活用推進基本法」（平成 28 年 12 月 14 日公布・施行）、「まち・ひと・しごと創生総合戦略 2016 改訂版」（平成 28 年 12 月 22 日閣議決定）及び「ICT 街づくり推進会議スマートシティ検討 WG 第一次取りまとめ」（平成 29 年 1 月策

定) (参考 1) を踏まえ、都市や地域の機能やサービスを効率化・高度化し、生活の利便性や快適性を向上させるとともに、人々が安心・安全に暮らせる街づくりを目的として、複数分野のデータを収集し分析等を行う基盤(プラットフォーム)を整備するとともに、ベンチャー企業などの多様な主体が参画するための体制整備等を行う事業を公募します。

なお、実施団体、交付の対象、補助率等の詳細については、情報通信技術利活用事業費補助金(一般会計)交付要綱(参考 2)をご参照ください。

(2) 提案書の提出方法

ア 提出期限

平成 29 年 7 月 7 日(金)午後 5 時(メール必着)

イ 提案方法

総務省報道資料「平成 29 年度予算 データ利活用型スマートシティ推進事業に係る提案の公募」(以下の URL 参照)に掲載の実施要領及び提案書様式に従って、必要書類を作成の上、所管の総合通信局等にメール(件名を「平成 29 年度予算データ利活用型スマートシティ推進事業」とすること)で提出するとともに、電話でメール提出した旨を一報してください(郵送、持ち込みは不要)。

ウ 提出先(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の場合)

近畿総合通信局 情報通信部 情報通信振興課

〒540-8795 大阪市中央区大手前 1-5-44 大阪合同庁舎第 1 号館 4 階

電話 : 06-6942-8522

e-mail: ict-kinki/atmark/ml.soumu.go.jp

(迷惑メール防止のため、「@」を「/atmark/」と表示しています。

メールをお送りになる際には「/atmark/」を「@」に置き換えてください。)

(3) 採択候補先の選定

採択候補先の選定については、外部評価を実施し、その結果に基づき総務省が行います。

(4) 今後のスケジュール

以下のようなスケジュールを想定していますが、採択候補先の選定の状況等により前後することがあります。

平成 29 年 7 月下旬~8 月上旬 : 外部評価の実施

平成 29 年 8 月中旬~下旬 : 採択候補先の選定

平成 29 年 9 月中 : 交付決定

3 関係報道等資料

- ・平成 29 年度予算 データ利活用型スマートシティ推進事業に係る採択候補先の選定及び提案の追加公募(平成 29 年 6 月 16 日)

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin01_02000225.html

- ・ICT 街づくり推進会議

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/kenkyu/ict-town/index.html

- ・平成 29 年度予算 データ利活用型スマートシティ推進事業に係る提案の公募

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin01_02000221.html

- ・ 参考 1-1 ICT 街づくり推進会議 スマートシティ検討WG 第一次取りまとめ概要
http://www.soumu.go.jp/main_content/000475691.pdf
- ・ 参考 1-2 ICT 街づくり推進会議 スマートシティ検討WG 第一次取りまとめ本文
http://www.soumu.go.jp/main_content/000475692.pdf
- ・ 参考 2 情報通信技術利活用事業費補助金（一般会計）交付要綱
http://www.soumu.go.jp/main_content/000475693.pdf

連絡先：情報通信部 情報通信振興課 担 当：中野、山崎 電 話：06—6942—8520
--

安全・安心のまちづくりに係るデータを活用したスマートシティのあり方検討事業(別紙)

実施地域	兵庫県加古川市
実施団体	同上
事業概要	加古川市まち・ひと・しごと創生総合戦略を踏まえ、「子育て世代に選ばれるまち」の実現に向けて、安全・安心分野をはじめとした複数分野のデータを収集し分析等を行う基盤(プラットフォーム)を整備する。また、見守り活動等を行う市民ボランティアをはじめ、学識者や民間事業者などの多様な主体が参画できる取組み体制を構築する。

(1) 3つの事業目的の実現

安全・安心インフラ統合ダッシュボード (表示アプリケーション)

- ・分野別データのレイヤ表示
- ・重層表示による各地域の一元的把握
- ・本事業においてプロトタイプを構築
(必要な機能や画面レイアウト等を検討)
- ・来年度以降、本格運用に向けた機能更新予定



(2) 安全・安心インフラ統合データプラットフォーム (3) 複数分野のデータ利活用



(1) 3つの事業目的

- ①市民満足度の向上による移住・定住人口の増加
- ②市民のQoL・生産性の向上、財政負担の軽減
- ③地域力(地域コミュニティ)の強化と地域活性化

(2) 安全・安心インフラ統合データプラットフォーム

- ①クラウドシステムの採用やデータ連携を想定
- ②FIWARE(ファイウェア)を中心に構成(検討)
- ③データ利活用のためのオープンAPIを公開予定

(3) 複数分野のデータ利活用

- ①防犯まちづくり: 見守りカメラ、見守りサービスログ情報、(スマホアプリ)ボランティア参加者属性
- ②交通まちづくり: プローブデータ
- ③防災まちづくり: Wi-Fiログ情報、(スマホアプリ)コミュニティアプリ利用ログ